

てまり 10月号

Technical Educational Mental Artistic & Refreshing Information

『 食材の色をきわ立たせる 』

放送大学和歌山学習センター　客員教員
和歌山大学大学院教育学研究科　教授　木村　憲喜

夏が終わり、食べ物がおいしくなる季節がやってきました。みなさん、ぬか漬けはお好きでしょうか？ 特に、秋ナスのぬか漬けは絶品ではないでしょうか。このナス、実は「あるもの」を入れて、ナスの皮の青紫色をきわ立たせています。この「あるもの」とは「錆びた釘（クギ）」や「ミョウバン」です。では、どうしてクギやミョウバンを入れると、ナスの皮が色鮮やかになるのでしょうか。

これは、ナスの皮に含まれるアントシアニン系の「ナスニン」という色素が関係しています。このナスニンがクギから溶け出した鉄イオンと反応し、鉄錯体という新たな物質が生成されます。この鉄錯体に変化すると色鮮やかになり、とても安定化します。そのため、これまでナスのぬか漬けで鉄クギがよく用いられてきました。最近では、ぬか漬け用として「ミョウバン」をスーパーなどで売っています。このミョウバンには、鉄クギと異なりアルミニウムという金属が含まれており、このアルミニウムイオンとナスニンが反応し、アルミニウム錯体を形成します。このアルミニウム錯体も色鮮やかで、安定します。このように、私たちの身のまわりには食材の色をきわ立たせるものがたくさん存在します。ちなみに、私の家ではお正月の黒豆を錆びた釘と一緒に煮ます。

次に、紫蘇（シソ）ジュースの色について紹介します。紫蘇ジュースは鮮やかな赤色です。そして、紫蘇（赤紫蘇）には、ナスと同じアントシアニン系色素「シソニン」と「マロニルシソニン」がたくさん含まれています。これらのアントシアニン系色素は鉄イオンやアルミニウムイオンと反応し、安定化しますが、酸性溶液中でもとても安定します。実は、紫蘇ジュースには酸性の物質である「クエン酸」が多く含まれており、アントシアニン系色素が真っ赤に変色します。さらに、クエン酸を加えることで色素も安定化させているのです。

以上のように、私たちは食材の色を効果的に作り出す工夫を普段の生活で何気なく行ってきました。みなさんのご家庭でも、食材に何かを加えることで色鮮やかになるようなものはないでしょうか？
また、これから食べ物がおいしい季節になっていきます。
食事の際、いろいろな疑問をもちながら料理の勉強もしてみませんか。



第2学期の学習（放送授業）スケジュール

10/1～　学習スタート！

「通信指導」を提出

Web:
11月5日(木)10時～11月25日(水)17時

郵 送:
11月11日(水)～11月25日(水)【必着】

「通信指導」に合格！

合否・記述式科目添削結果公開時期：
12月末～1月上旬

「単位認定試験」を受験

自宅等でのWeb受験方式
（一部科目については郵送受験方式）

Web(択一式):
1月17日(日)9時～1月25日(月)17時

Web(記述式・併用式):
1月17日(日)9時～1月21日(木)17時

郵 送:
1月17日(日)～1月21日(木)【必着】

「単位認定試験」に合格！

成績通知書送付：2月下旬

次学期の科目登録手続き

Web:
2月13日(土)9時 ～ 2月28日(日)24時

郵 送:
2月13日(土)～ 2月27日(土)【必着】

（学籍がなくなる方は継続入学の手続き）

放送授業は印刷教材と放送番組を視聴して学習します。



通信指導について

＊通信指導はWeb通信指導による提出（郵送提出科目を除く）ですので、問題冊子の送付はありません。

＊郵送による提出は、郵送提出科目またはWeb通信指導による提出が困難な場合に限ります。

＊履修科目の通信指導問題は、10月上旬に「システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル」にアップロードされます。

＊変更願受付期日（10月15日）までに単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、10月下旬に大学本部より問題冊子が送られてきますので、郵送で提出してください。

＊通信指導の合否結果は原則「システムWAKABA→教務情報→単位認定試験時間割照会（学生用）」からご確認ください。

※通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験の受験資格はありませんが、次学期に学籍がある場合（休学中を除く）に限り、再度通信指導を提出でき、合格すれば単位認定試験を受験できます。

単位認定試験について

＊Web単位認定試験は試験期間中、ご自宅等から２４時間いつでも受験できます。１科目５０分の制限時間があり、一時停止はできません。詳細は「学生生活の栞（電子版）」、「授業科目案内」、放送大学ウェブサイトでご確認ください。

＊Web単位認定試験の提出までの操作を体験できる「Web単位認定試験体験版」を公開しています。単位認定試験期間前までに、解答提出までの一通りの操作を、実際に試験で利用する端末で必ず確認しておいてください。

＊大学院科目は、Webカメラによる本人確認を実施しています。詳細は学期開始後に本部より送付するメールおよびシステムWAKABAにてご確認ください。

＊試験結果は、システムWAKABAの「履修成績照会」で確認することもできます。

※新規に科目登録した学期に単位を修得できなかった場合、次学期に学籍がある場合（休学中を除く）に限り、科目登録を行わなくても再試験を受験できます。再試験に係る授業料もかかりません。

2026年度第2学期　面接授業のご案内

和歌山学習センターで開設する面接授業科目は、下記のとおりです。
下記の面接授業科目に空席があれば、追加登録を申請することができます。
空席状況と追加登録の方法をシステムWAKABAでご確認のうえ、
お申し込みください。追加登録の方法については、
「面接授業開設科目一覧」のP10～14でもご確認いただけます。
授業内容等は、放送大学ウェブサイトをご覧ください。

和歌山学習センター
ウェブサイト

面接授業ウェブ
サイト２学期

科目区分	科目名	担当講師	開設日	定員
基盤:外国語	英語物語の読解と朗読	尾上　利美	10月24日(土)･25日(日)	30
導入:情報	くらしに役立つ地域データ入門	満田　成紀	11月7日(土)･8日(日) ★自分用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施	20
専門:生活と福祉	現代日本の家族政策	下夷　美幸	10月17日(土)･18日(日)	30
	身体運動と生活習慣病の予防	宮井　信行	12月19日(土)･20日(日)	24
専門:心理と教育	心理学実験1	村上　凡子	10月31日(土)･11月1日(日)	30
	心理学実験2	岩原　昭彦	1月9日(土)･10日(日)	20
専門:社会と産業	持続可能な鉄道を考える	西川　一弘	12月12日(土)･13日(日) ★2日目の一部は伊太祈曽駅(和歌山市)と貴志駅(紀の川市)で実施予定	20
専門:人間と文化	博物館で学ぶきのくにの歴史	竹中　康彦	11月11日(水)･12日(木) ★2日間とも和歌山県立博物館(和歌山市)で実施予定	20
	世界遺産の庭園	小野　健吉	11月14日(土)･15日(日)	30
	アンデスの文化遺産と博物館	鶴見　英成	11月28日(土)･29日(日)	30
	鯨捕り、ジョン万次郎	櫻井　敬人	12月12日(土)･13日(日)	30
専門:情報	AIでデータを一緒に読み解こう	伊原　彰紀	10月24日(土)･25日(日) ★自分用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施	20
専門:自然と環境	PCで太陽系外の宇宙を学ぼう	曽我　真人	12月5日(土)･6日(日)	20
総合	歩く百科事典ー南方熊楠	髙垣　誠 外3名	10月17日(土)･18日(日) ★2日間とも南方熊楠記念館(西牟婁郡白浜町)で実施予定	20
	ジオパークで考える変動帯地域	此松　昌彦 外1名	12月19日(土)･20日(日)	30

「教科書」指定の有無を前もってシラバス（授業概要）で確認し、各自で書店や出版社から直接購入するなどして、授業当日に必ず持参してください。取り寄せに時間がかかる場合もありますので、ご注意ください。
なお、和歌山学習センターでは「教科書」の販売・貸出はしておりません。

和歌山の時間割

1時限	10:00～11:30
2時限	11:40～13:10
昼休憩	
3時限	14:00～15:30
4時限	15:40～17:10

面接授業とは？

- 全科履修生が**卒業するためには、面接授業かオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。**
  卒業を目指している方以外は、必修ではありません。
- １科目につき**１単位**です。
- **２日間で計８回の授業(90分×７回、45分×１回)**を行い、**原則としてレポートか試験等**が課されます。

和歌山学習センター客員教員による
2026年度第2学期学習相談のご案内

客員教員名	専門分野	実施曜日・時間
竹林　浩志 和歌山大学観光学部・教授	経　営　学 組　織　論	第３　水曜日　10:00～12:00 ※11月のみ第4水曜日（11月25日）
木村　憲喜 和歌山大学大学院教育学研究科・教授	化　　学 理科教育	毎　週　水曜日　14:00～16:00
満田　成紀 和歌山大学戦略情報室・教授	ソフトウェア工学 ※1	第1・3　木曜日　10:00～12:00
森下　順子 和歌山信愛大学教育学部・教授	発達心理学 保育・幼児教育 子育て支援	第2・4　木曜日　10:00～12:00
則定　百合子 和歌山大学教育学部・教授	臨床心理学 青年心理学	**【10月～1月】※オンライン** 毎　週　金曜日　11:00～12:00 （学習センターにてZoomで行います。） **【2月～3月】※対面** 第1・3　金曜日　13:00～15:00
尾上　利美 和歌山大学教育学部・准教授	英語教育	第1・3　金曜日　10:00～12:00
辻　あさみ 和歌山県立医科大学保健看護学部・教授	成人看護学	第1・3　土曜日　10:00～12:00
林　修 放送大学和歌山学習センター・所長	体育科教育	随　時（原則として月・火・水を除く）

※１　ソフトウェア（Word,Excel,PowerPoint）、インターネット、Windowsなどについての質問も可

学習相談とは？

所長および客員教員が学習上の種々の相談に応じています。
相談を希望する学生は、『学習相談票』（和歌山学習センターウェブサイトに掲載もしくは事務室に備え付け）に必要事項を記入し、相談希望日１週間前までに事務室に申し込んでください。
後日、相談日を通知します。
（＊『学習相談票』はFAX送信もしくはメール送信可）



駐車場の確保について

和歌山学習センターは駐車スペースが少なく、周辺にもコインパーキングがないため、駐車できる台数が限られています。
歩行困難な方で、面接授業等の際に駐車場の確保が必要な方は、和歌山学習センターまで申し出てください。（証明となるものをご提出いただく場合があります。）

客員教員による『学習会』のご案内

「学習会」とは？

和歌山学習センターの客員教員が、毎回それぞれのテーマに沿って講義をします。
ぜひ、お気軽にご参加ください！
※参加費無料。事前申込み不要。単位認定はありません。



10月 7日（水）
11月 4日（水）
12月 2日（水）
1月 6日（水）
2月10日（水）
3月 3日（水）
10時00分～12時00分

『組織における人間を考える』

経営学　組織論　**竹林　浩志　先生**

我々は数多くの組織と様々な形で関わりながら生きています。その組織というものと関わることで多くの喜びを手に入れるだけでなく、多くのコンフリクトをかかえたりもします。
では、その「組織」とはそもそもどのようなものなのでしょうか？その中で活動することとはどのようなことなのでしょうか？
経営学・組織論・意思決定論などをベースに組織内における人間そのもの、および人間間の諸問題について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

10月10日（土）
11月14日（土）★
28日（土）
12月26日（土）
1月 9日（土）
2月13日（土）★
27日（土）
3月13日（土）
10時00分～12時00分

『パソコン・スマホＤｏｊｏ』

ソフトウェア工学　**満田　成紀　先生**

パソコンやスマートフォンを使っていて、「もっとこんな使い方がしてみたい」と思うことはありませんか？
そんなあなたに、ちょっとしたアドバイスや一緒にチャレンジする機会を提供するのが「Dojo(道場)」です。
「写真の編集がしたい」「ビデオ通話ってどうやるの？」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、教員がメンター(お助け人)となって取り組みます。すぐにはできないかもしれませんが、ゆっくり少しずつ学んでいきましょう。
※自分のノートPCやスマートフォンを持ってきてください。

★の日はパソコン・スマートフォンの活用に関する１時間程度の講義を行います。

11月26日（木）
10時30分～12時00分

『地域と子育て支援』

発達心理学　保育・幼児教育　子育て支援　**森下　順子　先生**

我が国は、1989年の合計特殊出生率『1.57ショック』を機に、子育て支援の充実と社会で子どもを育てる環境づくりを目指して37年目になります。2023年には子ども家庭庁が創設され政策強化にも取り組んでいます。以前と比較すると、子育て支援施策は、ずいぶんと充実しました。しかし、なぜ子育てが困難になっている家庭が増え、また結婚・子育てに夢を持てない若者が増えているのでしょうか?地域や子育ての現状と課題について、一緒に学び、豊かな子どもの育ちのために「私たちができること」について考えてみませんか?

12月18日（金）
3月19日（金）
10時00分～11時30分

『英語でニュースを読む』

英語教育　**尾上　利美　先生**

英語のニュース記事を読むには、①見出しで使われる独特な文法と②記事がどのように構成されているかを知っておく必要があります。この学習会では、最近の英語ニュースを読むことを通して①と②について実践的に学び、英語の語彙力向上も目指します。

1月27日（水）
14時00分～16時00分

『銅と銀の化学』

化学　理科教育　**木村　憲喜　先生**

今回の学習会では銅と銀の化学的な性質について解説します。銅は古くから金属として身のまわりのさまざまなものに利用されています。一方、銀は宝飾品以外ではあまり見られませんが、実はいろいろな使い道があります。この銅と銀の性質の違いや用途について詳しく説明します。

原則として
月１回　水曜日
14時00分～16時00分
※実施日は月毎に掲示をご覧になるか、事務室へお問合せください。

『学生自主ゼミナール』

化学　理科教育　**木村　憲喜　先生**

月に１回のペースで行っています。
報告者は、“和歌山学習センター所属の学生”。各回毎に、担当学生がテーマを決めて発表し、互いに学習を深めます。事前の申し込みは不要です。是非お気軽にご参加ください！

3月20日（土）
10時30分～12時00分

『セルフケアって何？』

成人看護学　**辻　あさみ　先生**

看護学で学ぶ理論の中に、「セルフケア理論」があります。セルフケアとは、人々が自らの健康を守るために行う行為で、本人が健康の必要性を感じて自ら行動を起こし、自分で健康を守ることができたと実感するセルフリアランスの感覚が重要と言われています。看護学で学ぶ「セルフケア理論」を参考に、自分の健康を守るための「セルフケア」って何か一緒に学んでみませんか？

■参加者は放送大学の学生とします。

■不測の事態発生時には、実施を延期したり取りやめたりする場合があります。
その際には、和歌山学習センターウェブサイトや公式Ｘ（旧Twitter）に掲載するとともに、和歌山学習センター内に掲示します。



「 学 生 証 」について

学生証の交付を**所属学習センター**で行っています。**（大学本部からは送付されません。）**
学習センターに来所が難しい場合は**郵送による学生証の交付**も可能です。
詳細は和歌山学習センターウェブサイト「学生証の交付について」をご確認ください。
◆学生証の交付についての詳細はこちらのQRコードを読み取ってください。

対象者
・今学期入学者のうち学生証の受け取りがまだの方
・有効期限切れの学生証をお持ちで新しい学生証の受け取りがまだの方
※全科履修生（学部・大学院）の有効期限は２年間です。

学生証の交付に必要なもの　**入学許可書（新規入学者）または期限切れの学生証（在籍者）**

【注意】出願・科目登録時に写真票を提出していない方は、①システムWAKABAで直接登録、または②顔写真を大学本部学生課出願登録係に郵送してください。②の場合、学生証の発行に２～３週間かかります。

諸証明書・学割証の発行について

諸証明書の発行手続き

各種証明書が必要な場合**「諸証明書交付願」**を提出してください（**発行手数料は１通につき２００円**）。
なお、証明書の発行に２週間程度かかるものや、事務処理上発行できない期間がありますので、必要な方は早めに提出してください。

【来所されない場合】
「諸証明書交付願」を和歌山学習センターまで郵送、メール、FAX等で提出してください。
（様式：「学生生活の栞（電子版）」巻末、もしくは
和歌山学習センターウェブサイト（各種お手続き→諸証明書の発行について）からダウンロード）
↓
上記書類到着後、手数料と送料（切手代）のお支払いにつきまして、決済用URLをキャンパスメールへ送信します。
手数料等の納入が確認できましたら、証明書を送付します。

学割証の発行手続き

全科履修生・修士全科生・博士全科生が、面接授業や単位認定試験、卒業研究、研究指導等のために通学する場合等に発行します。
和歌山学習センターでは、**ＪＲと和歌山電鐵**のみ適用でき、
『一般普通回数乗車券（JR・和歌山電鐵）』および
『学生割引普通乗車券（片道区間100kmを超える場合・JRのみ）』（２割引）を購入できます。
学割証が必要な方は、事務室備え付けの「学割証発行願」を提出してください。
※ 卒業研究、研究指導およびゼミ出席の場合は、指導教員から指示のあったことを示すもの
（日時や場所がわかる指導教員からのメールの写しなど）も必要です。

学割証の発行手続きで来所されない場合や
各種お手続きについて詳しくはこちらを読み取ってください。

「学生生活の栞」について

2026年度第１学期から『学生生活の栞』の紙媒体での配布は行わず、各自でWEB閲覧または必要に応じて印刷していただく形式となっています。以下のURLで掲載しております。
https://www.ouj.ac.jp/for-students/handbook/
ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

和歌山学習センターからのお知らせ

２０２６年１０月１日（木）から閉所日２日制になります

＜閉所日＞　４月～７月、１０月～１月・・・月曜日・**火曜日**
８月～９月、　２月～ ３月・・・**日曜日**・月曜日

※上記以外、祝日、国民の休日、年末年始やお盆の期間はこれまでどおり閉所いたします。
また、臨時で閉所する場合は当学習センターのウェブサイトや公式X（エックス）、センター内掲示板等でご確認ください。

２０２７年４月号より「てまり」の郵送配付を終了します

2027年４月号より機関紙「てまり」の紙媒体での郵送配付は終了する予定です。
今後はWeb電子版のみの発行となります。
なお、紙媒体で必要な方は和歌山学習センターのロビーや学生控室に配置しておりますのでそちらをお持ち帰りください。また、来所が困難な場合は和歌山学習センターへお問い合わせください。

２０２７年４月１日より和歌山学習センターの利用時間を変更します

＜図書・視聴学習室、学生控室＞

2027年3月末まで
10：00～18：00　→　2027年4月1日から
9：30～17：30

＜事務室（電話対応含む）＞

2027年3月末まで
10：00～12：00
13：00～18：00　→　2027年4月1日から
9：30～12：00
13：00～17：30

警報発表時等の臨時閉所について（和歌山学習センターの取り扱い）

和歌山学習センターでは、以下の基準により臨時閉所します。
・和歌山市に暴風警報、大雪警報、大雨危険警報のいずれかが発表された場合
・被災により、学習センター業務が正常に運営できない場合
・その他、学生および教職員の危険回避のため、所長判断による臨時閉所を決定した場合

※大雨警報発表による臨時閉所は行いません。
※面接授業および単位認定試験は、取り扱いが異なります。
※職員が出勤できず、臨時閉所のお知らせができない場合があります。
その際は、この判断基準に基づき、ご自身で判断してください。

警報解除の時刻	閉所の措置	備　考
午前7時まで	平常どおり開所します。	図書・視聴学習室、学生控室も同様です。
正　午　ま　で	解除より2時間後に開所します。	
正　午　以　降	終日閉所します。	

放送大学 和歌山学習センター

〒641-0051
和歌山県和歌山市西高松1丁目7-20（和歌山大学松下会館内）
Tel. 073-431-0360　Fax. 073-431-0311
E-mail　wakayama-sc@ouj.ac.jp
ウェブサイト https://www.sc.ouj.ac.jp/center/wakayama/
X(旧Twitter) https://x.com/wakayama_sc

【 利用時間 】 10:00～18:00
【 閉　所　日 】 月曜・火曜・祝休日、12/27～1/5

和歌山学習センターへのアクセス、地図等はこちらを読み取ってください。

無線LAN（Wi-Fi）利用について

すべての学習センターでは、放送大学の無線LAN（Wi-Fi）を利用できます。利用するためのID・パスワードの発行は、オンラインで申請してください。面接授業等でWi-Fiを利用予定の方は、授業前日までに所定の手続きをお願いいたします。
手順は下記のとおりです。

所要時間：約60分

①情報セキュリティ研修を受講

システムWAKABAトップ画面、学内リンクの「放送大学自己学習サイト」より「情報セキュリティ研修(学生用)」を受講。動画コンテンツ視聴後、小テストを満点で合格することが、ID・パスワードの発行条件です。
※小テストは満点で合格するまで何度でも受けることができます。

②利用申請を行う

システムWAKABAトップ画面の「各種届出・申請様式」をクリックし、「無線LAN利用申請（オンライン）について」の参考URLから申請画面へ移動。



「Googleにログイン」をクリックして【キャンパスメールアドレス】でログイン後、無線LAN利用申請をクリック。氏名を入力し、無線LAN利用条件を確認し、同意のチェックを入れ「申請する」ボタンをクリックするとID・パスワードが発行されます。



【キャンパスメールアドレス】
学生番号(数字のみ10桁)@campus.ouj.ac.jp

利用申請後、発行されたID・パスワードは
ご自身でわかるように控えておいてください。
※ID・パスワードの利用期限は在学期間となります。

③無線LANへの接続

学習センターでご自身の端末のWi-Fi設定をしてください。
発行されたID及びパスワードを各自入力して、インターネットに接続してください。

入場 無料　予約 不要

各回定員 50 名

放送大学 和歌山学習センター・和歌山県立図書館

連携公開講座2026

第1回

2027. 2.13 土　14:00—15:30

寄席通い・クマグスそうせき・子規安吾



講師　恩田　雅和

和歌山市立有吉佐和子記念館館長、天満天神繁昌亭アドバイザー（前支配人）

日本の近代文学では、伝統芸能の落語を愛好し、寄席通いを繰り返して落語家から大きな影響を受けた作家、文学者が幾人も現れました。和歌山生まれの南方熊楠もその一人で、同年齢の正岡子規らとも刺激し合いました。そんな作家、文学者の系譜をわかりやすく紹介します。

第2回

2027. 3.13 土　14:00—15:30

宇宙から見た地球：淡き青き点 Pale Blue Dot



講師　富田　晃彦

和歌山大学教育学部教授

自分を知るために、他者を知る。それと同じように、地球を知るために、人類は他の天体を探究してきました。私たちはその小さく弱い身体を技術で拡張し、望遠鏡で宇宙を見つめ、ロケットで宇宙へ飛び立っています。太陽系を探求しつつ、宇宙の視点から見たとき、地球はどのような天体として映るのかを一緒に考えましょう。

会　場　**和歌山県立図書館 2階 講義・研修室**
（和歌山県和歌山市西高松１丁目 7-38）

お問合せ　**放送大学和歌山学習センター**
〒641-0051 和歌山市西高松 1丁目 7-20（和歌山大学松下会館内）
073-431-0360

放送大学 和歌山学習センター





主催：放送大学和歌山学習センター・和歌山県立図書館

2026年度　和歌山学習センター研修旅行

2026年
大河ドラマ
の舞台へ！

豊臣秀長が築いた「大和郡山」の歴史と町並みを歩く

開催日程　2026年 11月19日（木）

集合場所　9:00　和歌山学習センター　または
9:15　ＪＲ和歌山駅東口

参 加 費　2,500円（現金でお支払いください）

定　　員　20名



貸切バスで
移動します！

受付期間

2026年
10月7日（水）～11月6日（金）
18時まで

受付方法

和歌山学習センターの窓口で受け付けます。参加費をご持参ください。
期間中に来所できない方は電話でご連絡の上、現金書留にて郵送ください。
※期間内でも定員になり次第、受付を終了いたします。

注意事項

- ◆ 和歌山学習センター所属の方のみを対象としています。
- ◆ 「学生教育研究災害傷害保険」の加入をお願いします。
（通学特約付き140円）

行程（予定）

9:00	和歌山学習センター 集合・出発
9:15	JR和歌山駅東口 出発
11:00～	レストラン カステッロ（昼食）
12:00～	「豊臣兄弟！」大河ドラマ館
13:10～	郡山城跡・春岳院等（自由散策）
14:20～	金魚ストリート（自由散策）
17:45	JR和歌山駅東口 着
18:00	和歌山学習センター 着





【連絡先】放送大学和歌山学習センター
☎ 073-431-0360　✉ wakayama-sc@ouj.ac.jp

2026年度

和歌山学習センター
きのくに作品展
作品大募集

毎年好評をいただいている「きのくに作品展」を今年も開催いたします。
学生の皆さんの力作を、たくさんの方々にご覧いただきたいと考えています。
展示作品は、絵画・書道・彫刻・手芸・陶芸品・生け花・写真など、手作りの作品であれば、どのようなものでも展示します。お気軽にご相談ください。
多数のご参加をお待ちしております！

開催期間：2026年10月29日（木）午後
～11月13日（金）午後3時



会　　場：和歌山大学松下会館
（放送大学和歌山学習センター）１Ｆホール

作品の種類	絵画、書道、彫刻、手芸、陶芸品、生け花、写真（半切程度）、その他
申込期間	**１０月２２日（木）午後６時まで**
申込方法	「作品展示申込書」（裏面）を**郵送・FAX・メール・直接持参**のいずれかの方法で提出するか、 和歌山学習センターまでお電話ください。 「作品展示申込書」は事務室にも置いていますので、お気軽にお尋ねください。
搬入期間	**１０月２３日（金）午前１０時～１０月２５日（日）午後６時まで** ●生け花については、展示初日（１０月２９日（木））に出品してください。 ●この日時で都合がつかない場合は事務室までご連絡ください。
搬出期間	**１１月１３日（金）午後３時～１１月１５日（日）午後６時まで** ●この期間での搬出が難しい方は、申し込みの際に 搬出予定日をお知らせください。
提出先	**放送大学 和歌山学習センター** 〒641-0051　和歌山市西高松1丁目7-20（和歌山大学松下会館内） TEL：073-431-0360　FAX：073-431-0311



※展示方法は、学習センターに一任願います。
※展示作業は１０月２９日（木）午前を予定しています。
※展示品の管理につきましては随時見回りいたしますが、会場（ホール）に職員を配置しませんので、万一汚損等が生じた場合の管理責任についてはご容赦願います。

２０２６年度　きのくに作品展

作　品　展　示　申　込　書

※ 締切　２０２６年１０月２２日（木）午後６時		
学生番号	―　　―	
学生の種類	全科生　・　選科生　・　科目生　・　大学院生	
氏名		
電話連絡先	―　　―	
作品の種類		
作品名		
作品の大きさ	（額縁のある作品は、額縁を含めた大きさをご記入ください。）	
備考	（展示に際し、ご要望があればご記入ください。）	
搬入・搬出希望日	搬入日	１０月　　日　（　　） 【搬入期間】１０月２３日（金）～１０月２５日（日） ※生け花は１０月２９日(木)
	搬出日	１１月　　日　（　　） 【搬出期間】１１月１３日（金）～１１月１５日（日）

※ 郵送・FAX・直接持参・電話・メールのいずれかの方法でお申し込みください。

提出先　放送大学 和歌山学習センター

〒641-0051　和歌山市西高松1丁目7-20（和歌山大学松下会館内）

Tel：073-431-0360　Fax：073-431-0311

E-mail：wakayama-sc@ouj.ac.jp

